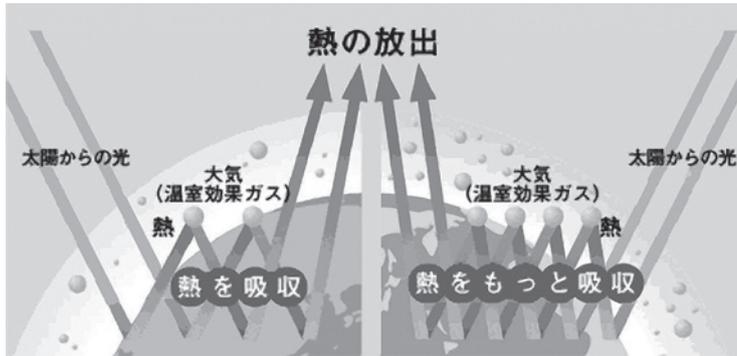


発行 日光市役所市民環境部環境課
〒321-1292
今市本町1番地(本庁第4庁舎1階)
TEL 21-5152 FAX 21-2089
Eメール kankyoun@city.nikko.lg.jp



にっこうの環境
龍王峽



右) 温室効果ガスが熱を吸収しすぎると、気温が上昇する。
出所：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト
(<http://www.jccca.org/>) より

地球温暖化を知ろう

”地球温暖化“はよく耳にする言葉ですが、どのように起きているのかご存じですか？
地球温暖化が起きるメカニズムや、身近な地域の気温の変化などを通して、地球温暖化の基本的について学んでみましょう。



地球温暖化のしくみ

地球は、太陽の光によって温めら

れた熱を大気中に放射します。

大気中にある二酸化炭素などの温

室効果ガスは、その熱を一部吸収し

て、地球に向かって再放射します。

この働きにより、地球の温度は人間

が生活しやすい温度に保たれます。

しかし近年、産業活動が活発にな

り、二酸化炭素、メタン、さらには

フロンなどの温室効果ガスが大量に

排出されて大気中の濃度が高まり、

熱の吸収が増えた結果、気温が上昇

し始めています。これが地球温暖化

です。

温室効果ガスは、いわば「ふと

ん」であり、地球はどんどん厚くな

った「ふとん」を払いのけることが

できない状態になっているのです。

気温の上昇

— 奥日光の平均気温から —

冷涼な気候で知られる奥日光。左

の表は、奥日光の年間の日平均・日

最高・日最低気温です。1944年

代と比較して1994年代は、日平

均で1.03度、日最高で0.89度、日

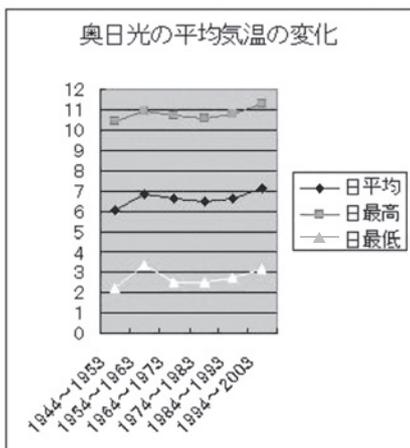
最低で0.91度高くなっています。

水河期でさえ、現在の平均気温よ

り3〜6度低かったといわれ

ていることから、平均気温で約1度

の影響は大きいと考えられます。



地球温暖化を身近な問題として考

え、電気をこまめに消すなど、でき

ることから実行するよう心掛けまし

ょう。

生ごみ減量のススメ

臭いやごみ出しの手間などに困られる生ごみ。少しでも減らしたいものですね。
皆さんもできることから生ごみの減量化を始めましょう！

毎日の生ごみを減らす

一般的に家庭ごみの約5割を占めるといわれる生ごみ。皆さんの家庭では毎日どれくらいのごみが出ていますか把握していますか。



その料理食べられますか？

ど、工夫次第で生ごみの発生を抑えられます。反対に家族が少なくても、必要以上の食材を買って腐らせてしまったり、食べきれない量の料理を毎日捨ててしまったりすれば、生ごみの量は増えてしまいます。

生ごみ減量化の第一歩は、発生そのものを抑えることです。料理や買い物に無駄がないか、もう一度考えてみましょう。生ごみは毎日の食生活の中で発生するものだからこそ、一人一人が出す量を減らすことで、市全体で大きな減量につながります。

生ごみは水分を切って

家庭から出る生ごみの約8割は水分だといわれます。生ごみは水分を多く含むために腐りやすく、臭いやカビ、虫の発生源となります。また、ごみ出しの際には重く、汁だれにも困らされます。

市の収集や焼却の際にも、水分が多いと重い、燃えにくいなどの理由から効率が悪くなり、より多くの費用と時間が掛かってしまいます。

毎日の生活を快適にし、ごみ処理

効率を上げるために、生ごみは水をよく切って出しましょう。

生ごみ処理機で減量化

家庭から出た生ごみは、堆肥化すれば家庭菜園などに利用できます。堆肥化するには、生ごみ処理機器を使用する方法が便利です。機器を使用して生ごみの減量化と再利用を実践してみたいかがですか。

①コンポスト容器

生ごみを微生物により分解・堆肥化する容器です。



②機械式の生ごみ処理機

手軽に生ごみを処理できる家電製品です。

(特徴) 2〜4時間ほど熱風乾燥させ、生ごみの量を7分の1程度に減量する乾燥式や、微生物の働きで分解し、約1日で生ごみの量を10分の

1程度に減量するバイオ式などがあります。処理物は、乾燥式で2か月以上、バイオ式で2週間程度熟成させれば、堆肥として利用できます。

市が使用者に対して行ったアンケート調査では、「生ごみを出す量が減って助かっている」、「臭いを気にせず手軽に処理できる」などの意見が寄せられました。

※コンポスト容器や生ごみ処理機は、各メーカーからさまざまな種類のものが発売されています。購入前に販売店などでよく検討して購入しましょう。

◇生ごみ処理機器設置費補助金

市では、家庭用生ごみ処理機・コンポスト容器の購入・設置費用の助成制度を設けています。助成希望の方は必ず購入前に環境課に申請してください。



重点区域で、歩きたばこは禁止です

市では、「日光市環境美化に関する条例」に基づき、「日光の社寺エリア」と「奥日光の湿原と周辺エリア」を歩きたばこ禁止区域としています。大自然と歴史的文化遺産を保護し、環境美化を推進するため、皆様のご協力をお願いします。

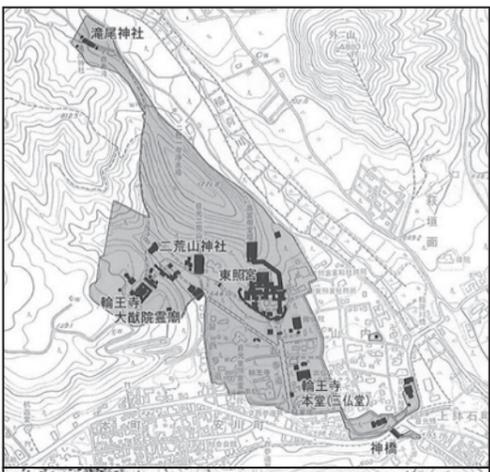


屋外の指定喫煙場所や屋内の喫煙コーナーなどで喫煙してください。

喫煙は灰皿のある場所で。

重点区域は、原則禁煙です。

- 重点区域は次のとおりです。
- 世界遺産「日光の社寺エリア」
- ラムサール条約登録湿地「奥日光の湿原と周辺エリア」



重点地域：日光の社寺エリア(上)と奥日光の湿原と周辺エリア

家庭でのごみの焼却は禁止されています



一般家庭において、コンクリートブロック積みやドラム缶、地面に掘った穴で、ごみを燃やすことはできません。

これらの行為は、火災の原因や煙・悪臭による近所迷惑になるだけでなく、ダイオキシン類などの有害物質の発生原因として廃棄物処理法で禁止されており、罰せられることもあります。

家庭から出るごみは正しく分別し、ごみステーションへ出してください。

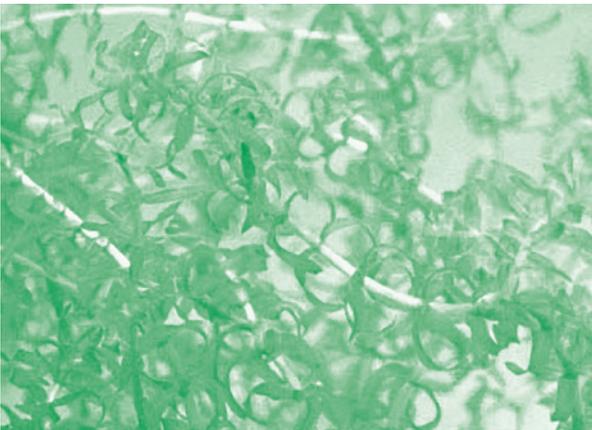
クリーンパートナー制度

は、市で実施している公共施設の里親制度「アダプト・プログラム」です。アダプトとは英語で「～を養子にする」という意味。市が管理する道路や公園などの公共の場所を養子に見立て、市民の皆さんが里親となって養子の美化・清掃を行い、市がこれを支援します。

現在、この制度に賛同し、ボランティアで美化活動を行っているクリーンパートナーは33団体。市民の皆さんと市が互いの役割分担を定め、両者のパートナーシップの下で、きれいなまちづくりを目指しています。



◀ 8月20日(木) クリーンパートナー調印式が行われました。街大嶋工業と街井上建設が新たにクリーンパートナーに加わりました。



奥日光のコカナダモ

—刈り取りで湖を美しく—

湯ノ湖では毎年、コカナダモの刈り取りを行っています。
コカナダモを刈り取ることで、吸収した栄養塩類を湖外に出して水質保全につなげています。

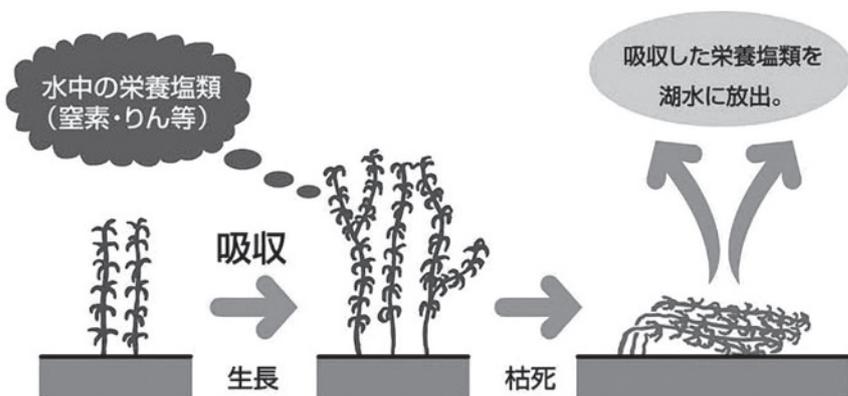
Q コカナダモって何？

A コカナダモは北米原産の外来種で、藻の全体が水中にあることから沈水植物と呼ばれます。繁殖力が強く、ちぎれた藻から芽を出して増えていきます。日本各地の湖沼や河川で見られ、奥日光地域でも、湯ノ湖を始めとして、湯川や中禅寺湖に繁殖しています。湯ノ湖では、1973(昭和48)年に初めて確認され、今では湖岸沿いのいたるところで見られ、最盛期には水面に達するほど繁茂します。

Q 増えすぎると良くないの？

A 生育時には水中の窒素やりん等の栄養塩類を吸収することから水質の浄化に役立ちますが、枯れると湖底に沈んで吸収した栄養塩類が溶け出してしまいうため、水質汚濁の原因になると考えられます。

また、繁茂した藻は景観上好ましくない上、釣り船の航行を妨げたり、ちぎれて岸に流れ着いたコカナダモが腐って悪臭を発したりするなどの問題も生じています。



奥日光・水辺のたんけん隊を開催しました

8月2日(日)、奥日光清流清湖保全協議会主催の「水辺のたんけん隊」を湯ノ湖で開催しました。29名の参加者が、湖周辺の自然観察や水環境についての学習をしました。

水質検査やコカナダモの刈り取り、プランクトンの採取や観察といった実習は貴重な体験となったようです。特に顕微鏡を使っでの観察では、みんな夢中になってプランクトンの動きを追いかけていました。

